

ワ カ ヤマ タイ ヨウ ユウ デン

TAIYO YUDEN

和歌山太陽誘電 株式会社

業種 製造 所在地 日高郡印南町印南原4026-22 TEL 0738-44-0241 FAX 0738-44-0611

従業員 正規167名(男151:女16) / 非正規94名(男63:女31) WEB <http://www.wakayama-yuden.co.jp/>

結婚・子育てのための取り組み 短時間勤務/時間単位年休/育児休業/看護休暇/出産祝い金/子ども手当/子女教育手当/結婚祝金/結婚特別休暇(6日)



高品質・高性能な電子部品を世界中に供給している太陽誘電グループ。その中において、私たちは積層チップインダクタの生産拠点として開発をベースに現場第一主義に徹し、世界最高水準のものづくりに挑戦しています。



朝夕の時間を必要なことにフル活用できる 時間のやりくりを細かくサポート!

手をかけたい年齢だからこそ、しっかりと寄り添う時間を確保

住宅地から離れた立地や、近隣市町村から通う人が多いことから、育児中の従業員にとって朝晩の通勤時間は大きな課題です。そのため、以前から子供が3歳までの間は短時間勤務の制度をとっていましたが、2019年からそれを小学校就学前の子にまで拡大しました。年に1度、社員からの要望を聞く意見交換の場があるのですが、そこで上がった要望がきっかけでした。確かに3歳までも大変なんですが、それ以上の自由に動き回る年代はさらに大変です。短時間勤務は1日2時間まで所定の時間を短縮できるというもので、朝か夕方に2時間まとめて取得しても朝夕1時間ずつ取る形でも可能です。トータルで通常の1日8時間勤務を6時間にするという形で行っています。

私たちが作っているのは携帯やタブレット、デジカメ、ゲーム機などの部品。電子部品業界のニーズは変化が早く、フルモデルチェンジとまでいかなくても毎年のようにマ

イナーチェンジが求められます。そのため、これまで長年キャリアを重ねた子育て中の社員に対して、会社がしっかりと寄り添う制度を整備し、お互いに成長できるような環境づくりを目的に取り組んできました。次の段階として、4月からは半日単位でとれる有給を1時間単位で取れるようになります。昨年一時期トライアルを行なったのですが、利用者からは時間を有効活用できると非常に好評でしたので正式導入を決めました。

弊社では「企業は人なり」の言葉を基に、従業員の幸福を企業理念として重視しています。働き甲斐のある環境にこそ優れたものづくりが宿ると考えています。

管理部総務課／リーダー 津村昌樹さん、橋本幸世さん
管理部総務課長／水口淳さん

課題解決までのプロセス

これまでの取り組み

育休復帰後の勤務時間を見直し

- ▼ 産休・育休復帰後に子供が3歳になるまでの間、短時間勤務の選択が可能。
- ▼ 朝夕合わせて2時間までの短縮が可能に。

解消したい課題

就学までの育児との両立にも時間が必要

- ▼ 3歳を過ぎると子供たちが喋りはじめ自分の意思で自由に動き回るようになるので、朝の準備にもいっそう時間がかかることに。そういったタイミングに短時間勤務の制度が利用できなくなるのは厳しいのでは、という見方から、制度の期間拡大の要望が社内の意見交換会で提案された。

課題への取り組み

さまざまな業務形態を模索

- 子供が就学するまでしっかりと時間をかけてあげられるよう、短時間勤務の適用期間を小学校就学前までに延長。
- さまざまなトラブルや学校行事などに対応できるよう、有給休暇の1時間単位取得制を試験的に導入して社員の声などを確認したのち、4月に本格導入を開始。



導入成功のアイデア

- 事前に3歳児までの短時間勤務があったため、手続き上はさほど問題なく進められた。短時間勤務時間が始まる前に、ラインに入らなくて大丈夫な仕事内容など、部署内で作業を調整。

導入の成果

ストレスを減らし、気持ちよく集中して働く職場環境が生まれた

- 朝の支度、子供の送迎や夕飯の支度、病院の診療など、さまざまな面で余裕をもてることからストレスが減り、従業員のモチベーションアップに。
- 1時間単位で有給休暇がとれることで、子供の看病や家庭訪問の対応など積極的なパパの育児参加にも繋がった。



短時間勤務制度を利用した商品開発部の瀬戸さん

私は制度の適用中、朝夕1時間ずつ勤務を短縮していました。勤務時間が1時間違うとすいぶん楽になります。負担が減ることでイラライラすることが少なくなるし、それによって子供の負担も軽くなりました。

朝はもちろんですが夕方の1時間も貴重で、勤務時間後に子供を病院に連れてく時に診察時間ギリギリになっていましたが、その心配がなくなりました。昼休みに市役所に書類を出すだけでも1時間ぐらいはかかるてしまうので、1時

負担が減ってイラライラも解消



間単位の有給休暇の取得が可能となり嬉しいですね。仕事と育児の両立は大変ですが、周りの理解もあり仕事量も調整してもらっています。長い子育ての道のり、自分の中でゆとりをもって頑張りたいです。